



今月の公開授業

第2回PT会議より

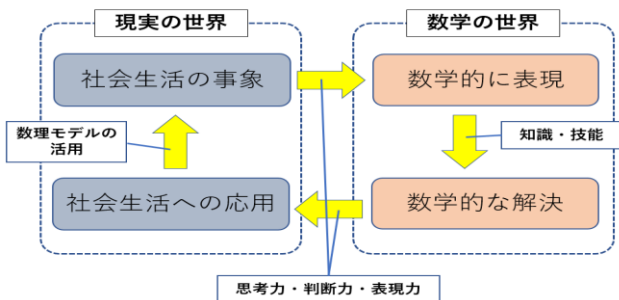
経済現象と数学

～1年数学科～ 授業者 福島 健一郎 教諭

5/29 (水) 2限目 1-7 【経済現象と数学(2次関数)】

大学入学共通テストへの対応や、新学習指導要領を見据え、「社会生活における数学の有用性」をテーマに、数学の授業改善の取り組みの一つとして実践されました。授業の流れは以下の通りです。

- ①身近な問題を取り上げる
- ②数学の問題として置き換える
- ③数学的に解決する
- ④身近な問題の解決へ導く



本時はまず教師が「モノの価格や需要、利益」など経済学の基本事項をパワーポイントでレクチャーした後、課題を提示しました。

生徒はラーメン店の経営者になりきり、ラーメン1杯の価格をいくらに設定するか、グループディスカッション(4人班)によって議論しました。→



・教師は各班を観察、適宜アドバイスしたり疑問を拾ったりします。

生徒の発表は、手書きのまとめ資料をタブレットのカメラで撮影したものをプロジェクターで拡大提示し行いました。→



グループディスカッションから発表への流れが、大変スムーズに行われていました。


・(授業者より) 授業を振り返って、やはり生徒にとって「数学と現実世界の隔たり」はまだ大きいと感じます。その隔たりを打開すべく、今後も継続的にこのような「身近な問題」を取り上げて、数学と社会生活とのかかわりを実感することで、生活の中で数学を思考のツールとして積極的に活用する態度を育て、そこから数学的な思考力・判断力・表現力を養ってもらえるといいと思います。

5/16 (木) 17:30～被服室にて、第2回授業改善PT会議を行いました。PTメンバーに加え、川内教頭先生、水嶋先生、福井大学連合教職大学院から4名の先生方もお見えになり、授業実践報告とPT研修の様子を参観されました。授業報告の後、同月にあった授業力向上リーダー研修の報告会が行われました。授業力向上リーダー研修では「主体的・対話的で深い学びのための授業作りの実践的なポイントー生徒の資質・能力を育成するためにー」と題して桐蔭学園理事長の溝上慎一先生が講義をされたそうです。PT会議ではこの研修で実際に行われた「今日のお昼に何を食べましたか?」をテーマとしたグループワークを行うなど、研修で得た情報をPTメンバーで共有することができました。

研修報告会の後は、同月の指導主事訪問についての意見交換会を行いました。各教科会や授業で指導主事からいただいた意見を、異なる教科間で共有しました。やはり、どの教科でも大学入学共通テスト(新テスト)や新学習指導要領のことが話題にあがったようです。英語科では普段から教科会の中で授業報告を行っているようで、その授業研究の内容や経過過程を指導主事と共有したそうです。普段はあまり耳にすることのない、他の教科の教科会の様子を聞くことができ、各々の教科会に良い影響が出るのではと思いました。PT会議の最後には、校内のリノベーションに関することや、プロジェクターを使って授業をする上で気をつけるべきことなど、全ての教科で共有すべきことを話し合うことができました。



【ひとりごと】

第4職員室で話題になった便利ツール「Snipping Tool」を紹介します。Windows アクセサリ内にあるツールで、Print Screen 機能よりも手順が少なく、直観的にスクリーンショットを作成・加工・コピーすることができます。文書作成の作業効率アップのために活用してみたいでしょうか。  (5月担当 福島)